

平成29年第3回相馬地方広域市町村圏組合議会定例会会議録目次

第1日 10月19日（木曜日）

出欠席議員	1
出席した事務局職員の職氏名	1
説明のため出席した者の職氏名	1
議事日程第1号	2
本日の会議に付した事件	2
開    会（午後2時30分）	2
議事日程の報告	3
議席の指定	3
諸般の報告	3
会議録署名議員の指名	4
会期の決定	4
議案第10号～認定第2号について（提案理由説明・質疑・討論・採決）	4
管理者挨拶	9
閉    会（午後4時34分）	10

◎ 平成29年10月定例会提出のもの

(議 案)

番号	件 名	議決結果	ページ
10	平成29年度相馬地方広域市町村圏組合一般会計補正 予算(第2号)	原案可決	8
		全会一致	
11	平成29年度相馬地方広域市町村圏組合看護専門学校 特別会計補正予算(第1号)	原案可決	8
		全会一致	

(認 定)

番号	件 名	議決結果	ページ
1	平成28年度相馬地方広域市町村圏組合一般会計歳入 歳出決算認定について	認 定	9
		全会一致	
2	平成28年度相馬地方広域市町村圏組合看護専門学校 特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	9
		全会一致	

(報 告)

番号	件 名	議決結果	ページ
1	専決処分の報告について		3
2	専決処分の報告について		3

1 0 月 1 9 日 (木曜日)

定 例 会

---

日 時 平成29年10月19日

場 所 相馬市議事堂

---

出席議員（12名）

1 番	門 馬 和 夫 君	2 番	佐 藤 一 郎 君
3 番	相 良 弘 君	4 番	吉 田 博 君
5 番	田 中 一 正 君	6 番	竹 野 光 雄 君
7 番	小 川 尚 一 君	8 番	浦 島 勇 一 君
9 番	目 黒 静 雄 君	10 番	佐 藤 満 君
11 番	石 橋 浩 人 君	12 番	渡 部 寛 一 君

---

欠席議員（なし）

---

出席した事務局職員の職氏名

事務局 長	谷津田 政 弘 君	事務局 次長	高 橋 裕 宗 君
書 記	佐 藤 英 樹 君	書 記	武 田 真 之 君

---

説明のため出席した者の職氏名

管 理 者	桜 井 勝 延 君	副 管 理 者	立 谷 秀 清 君
副 管 理 者	加 藤 憲 郎 君	副 管 理 者	菅 野 典 雄 君
事務局 長	橘 川 茂 男 君	看護専門学校 事 務 長	神 戸 伸 一 君
総 務 課 長	高 橋 裕 一 君	消 防 長	小谷津 芳 秀 君
消 防 本 部 次 長	菅 野 忠 孝 君		

---

---

## 議事日程第1号

平成29年10月19日(木)午後2時30分開議

第 1 議席の指定

第 2 会議録署名議員の指名

第 3 会期の決定

第 4

- 議案第10号 平成29年度相馬地方広域市町村圏組合一般会計補正予算(第2号)
- 議案第11号 平成29年度相馬地方広域市町村圏組合看護専門学校特別会計補正予算(第1号)
- 認定第1号 平成28年度相馬地方広域市町村圏組合一般会計歳入歳出決算認定について
- 認定第2号 平成28年度相馬地方広域市町村圏組合看護専門学校特別会計歳入歳出決算認定について  
(提案理由説明・質疑・討論・採決)

---

### 本日の会議に付した事件

議事日程に同じ



### ◎開会・開議の宣告

○議長(渡部寛一君) ただいま出席議員が定足数に達しております。

これより平成29年第3回相馬地方広域市町村圏組合議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

(午後 2時30分)



### ◎議事日程の報告

○議長（渡部寛一君） 本日の日程につきましては、別紙議事日程第1号をもってお手元に配付してありますので、この順序に従い、議事を進めることにいたします。

本日の会議時間は、議事の都合により、あらかじめこれを延長いたします。

日程に先立ち、このたびの飯館村議会議員選挙において当選され、本組合の議員として選出されました議員各位より、この際、ご挨拶の申し出がありますので、これを許可いたします。

それでは、ご紹介申し上げます。

最初に、佐藤一郎君からご挨拶をいただきます。

○佐藤一郎君 このたびの村議会議員選挙において、村議会議員の中から相馬地方広域市町村圏組合議員として選出されました佐藤一郎です。どうかよろしく願いいたします。（拍手）

○議長（渡部寛一君） 次に、相良弘君からご挨拶をいただきます。

○相良 弘君 このたび、飯館村議会から相馬地方広域市町村圏組合の議員として選出されました相良です。これからよろしく願いします。（拍手）

○議長（渡部寛一君） ありがとうございます。



### ◎議席の指定

○議長（渡部寛一君） 日程第1、議席の指定を行います。

このたび飯館村議会から選出されました議員について、会議規則第4条第2項の規定により、議長において議席を指定いたします。

2番、佐藤一郎君、3番、相良弘君、以上であります。



### ◎諸般の報告

○議長（渡部寛一君） 次に、日程第2に先立ち、諸般の報告をいたします。

本日の遅刻の申出者は、10番、佐藤満君、以上であります。

次に、地方自治法第121条の規定により、あらかじめ説明のため出席を求めた者及び委任等により出席通知があった者は、管理者、副管理者、事務局長、総務課長、相馬看護専門学校事務長、消防長、消防本部次長、以上であります。

次に、地方自治法第180条第2項の規定に基づき、専決処分がありました。報告第

1号及び同第2号のとおりであります。ご了承願います。

次に、監査委員から、平成29年6月から平成29年8月までの例月出納検査結果について報告がありました。別紙写しのとおりであります。ご了承願います。

次に、平成29年第2回相馬地方広域市町村圏組合議会定例会において議決されました議員派遣についての結果報告書が提出されております。

なお、報告書は事務局に備えてありますので、必要に応じてごらんいただきたいと思っております。

---

◇

### ◎会議録署名議員の指名

○議長（渡部寛一君） 次に、日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員には、会議規則第80条の規定により、議長において、

4番 吉 田 博 君

5番 田 中 一 正 君

を指名いたします。

---

◇

### ◎会期の決定

○議長（渡部寛一君） 次に、日程第3、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日1日間といたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渡部寛一君） ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

---

◇

### ◎議案第10号～認定第2号について（提案理由説明・質疑・討論・採決）

○議長（渡部寛一君） 次に、日程第4、議案第10号 平成29年度相馬地方広域市町村圏組合一般会計補正予算（第2号）及び同第11号 平成29年度相馬地方広域市町村圏組合看護専門学校特別会計補正予算（第1号）並びに認定第1号 平成28年度相馬地方広域市町村圏組合一般会計歳入歳出決算認定について及び同第2号 平成28年度相馬地方広域市町村圏組合看護専門学校特別会計歳入歳出決算認定についての以上4件を一括議題といたします。

管理者から提案理由の説明を求めます。

管理者。

(管理者 桜井勝延君 登壇)

○管理者(桜井勝延君) 本日、平成29年第3回相馬地方広域市町村圏組合議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご多忙中にもかかわらずご出席をいただき厚く御礼を申し上げます。

さて、このたびの飯館村議会議員選挙におきましてご当選の栄に浴され、本組合議会議員として選出されました相良弘氏、佐藤一郎氏のご両名に対しまして、心からご歓迎を申し上げますとともに、相馬地方発展のためご活躍をいただきますようお願い申し上げる次第であります。

提出議案の説明に先立ち、諸般の情勢等についてご報告申し上げ、議員各位のご理解とご協力を賜りたいと思います。

初めに、消防車両の接触事故についてご報告申し上げます。

報告第1号並びに同第2号により報告をいたしましたが、南相馬消防署飯館分署では7月18日に、相馬消防署では7月20日に、各消防車両の接触事故が発生し、消防庁舎の一部を破損する物損事故となりました。いずれの事故も基本的な動作確認や安全配慮を怠ったことが原因であり、直ちに事故防止に対する指導の周知徹底に努めるとともに、交通事故絶無を期するため、基礎的な操縦技術の反復訓練並びに南相馬警察署から講師を招聘した安全運転講習を実施したところです。

今後は、このような事故が発生しないよう安全運転の徹底を図り、交通事故防止に努めてまいりたいと存じます。

次に、飯館村蔵平地区対策地域内廃棄物等処理業務施設でのガス発生による救急事案についてご報告申し上げます。

去る9月21日の17時30分ごろ、同施設内の北エリアにある仮設資源化実証施設の前処理棟で刺激性のあるガスが発生し、50歳の男性1名が視覚障害を発症したとの救急要請があり、福島県立医大附属病院に救急搬送しました。幸いにも傷病者は軽症でありましたが、放射線管理区域に指定されている施設内での救急事案であったため、放射性物質等によるN災害対応として救急活動を行いました。

当該施設は、環境省が民間会社からなる共同企業体に委託して、焼却灰や土壌からセシウムを分離させて再生利用可能な資材を生成する実証事業を行っており、放射性セシウムの除去及び水分調整を行う作業過程で刺激性のあるガスを発生させたとのことでした。被災現場

でガス検知管による施設内の大気成分を測定したところ、許容濃度が25 p p mの2倍に相当する50 p p mのアンモニアが検出され、視覚障害を発生させた原因はアンモニアであると断定されました。

なお、事故の再発防止を図るため、福島地方環境事務所及び労働基準監督署から、即時、稼働停止となる指導があり、作業工程の見直しを含めた再発防止策の提出命令を受けておりましたが、去る10月10日の18時20分、関係書類などの改善計画が承認され、施設は再稼働しておりますので、ご報告申し上げます。

本組合といたしましても、放射線管理区域に指定されている除染廃棄物等の減容化処理施設内での事故は、作業従事者の健康被害はもとより、地域住民にとっても憂慮すべき問題であると認識しており、同様の事故が二度と発生することがないように、共同企業体などに対し安全対策に万全を期すよう強く要請したところであります。

続いて、去る8月23日に開催された第46回全国消防救助技術大会についてご報告申し上げます。

本大会は、宮城県利府町の宮城県総合運動公園グランディ21で開催され、福島県代表として当広域消防の職員3名が2つの種目に出場しました。

応用登はんの部に出場した相馬消防署、佐藤弘隆消防士長と南相馬消防署、佐藤貴洋消防士長のチームは、出場50チーム中第3位の成績をおさめるとともに、はしご登はんの部に出場した相馬消防署新地分署、高橋晃平消防副士長は、出場51選手中15位という上位の好成績をおさめるなど、日ごろの訓練の成果を十分に発揮することができました。

今後も、さらなる救助技術の錬磨に努めるとともに、地域住民が安心・安全に暮らせる地域づくりに寄与できるよう全力で取り組んでまいり所存であります。

次に、救急シンポジウムの開催についてご報告申し上げます。

去る9月10日、相馬市総合福祉センターはまなす館を会場に、地域住民を初め、医療・防災関係者など約300名が参加され、第18回救急シンポジウムを開催いたしました。

今回のシンポジウムは、相馬地方の脳卒中を考えることをメインテーマに掲げ、南相馬市立総合病院院長である及川友好先生を講師に迎え、相馬地方における脳卒中の現状と課題についてご講演をいただきました。

講演では、全国平均を上回る当地域の脳卒中死亡率を下げするための取り組みを初め、脳卒中の治療や早期発見、予防対策についてわかりやすくご説明をいただくなど、参加者が脳卒中に対して理解を深めるいい機会になったものと考えております。

このシンポジウムの開催に当たり、ご協力をいただきました相馬地方病院群輪番制協議会、福島県医師会、相馬郡医師会等、関係者の皆様に対し、深く感謝を申し上げる次第であります。

次に、平成29年度相双地方総合防災訓練について申し上げます。

去る10月15日、新地町において福島県相双地方総合防災訓練が開催されました。

東日本大震災以降、相馬管内では初めての開催であり、訓練当日は地域住民を初め21の関係機関から約1,500名が参加され、新地町役場のほか5つの会場において、東日本大震災の教訓をもとに地震・津波を想定した情報伝達訓練や被害情報収集、緊急搬送、自主防災発災対応、倒壊家屋・火災防御救出訓練など17項目にも及ぶ自然災害対応訓練が繰り広げられました。

本組合といたしましては、今後ともこれらの防災訓練等を通して、地域住民の防災意識の高揚に努め、災害に強いまちづくりに向けた努力をしてまいり所存であります。

続いて、相馬看護専門学校事業について申し上げます。

去る7月25日から8月19日にわたり、相馬管内29医療機関のご協力をいただいて、本校学生が地元医療機関の現状を理解し、地元定着を促進させることを目的に、地域医療機関見学研修会を実施いたしました。

また、平成30年度学生募集活動として、相馬地方から優秀な学生を確保するために管内の高等学校を訪問し、本校のPR活動を初め、地域医療を担う看護師の重要性と職業としてのやりがいについて理解を深めていただけるよう、積極的な入学の呼びかけを行っております。

さらに、去る8月6日と7日の2日間にわたり、相馬地方の中学生や高校生、そして看護師を目指す社会人等を対象とした学校説明会を開催し、中学生2名、高校生88名、社会人6名の計96名が県内外から参加をいただきましたので、ご報告申し上げます。

次に、戴帽式について申し上げます。

今年度入学した第17期生35名が半年間の看護の基礎教育を終え、新たな決意で看護専門職を目指してもらうため、去る10月6日、渡部議長を初め多数のご来賓の皆様にご臨席をいただいて、ナースキャップを与える戴帽式を挙行いたしましたので、ご報告申し上げます。

続いて、提出議案についてご説明申し上げます。

議案第10号 平成29年度相馬地方広域市町村圏組合一般会計補正予算（第2号）については、平成28年度決算等に伴う補正予算で、5,829万円を追加し、補正後の予算総額は16億4,931万4,000円となります。

議案第11号 平成29年度相馬地方広域市町村圏組合看護専門学校特別会計補正予算（第1号）については、平成28年度決算に伴う補正予算で、2,085万円を追加し、補正後の予算総額は2億8,251万9,000円となります。

認定第1号 平成28年度相馬地方広域市町村圏組合一般会計歳入歳出決算認定について、  
認定第2号 平成28年度相馬地方広域市町村圏組合看護専門学校特別会計歳入歳出決算認定について、以上2件の平成28年度決算につきましては、地方自治法第233条第3項の規定により、監査委員の意見書を添えて議会の認定を求めるものであります。

以上、提出議案についてご説明申し上げましたが、慎重ご審議の上、適切なるご議決を賜りますようお願い申し上げます、提出議案の説明といたします。

以上であります。

○議長（渡部寛一君） 議案調査のため、暫時休憩いたします。

（午後 2時48分）

————— ◇ —————

○議長（渡部寛一君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

（午後 4時30分）

————— ◇ —————

○議長（渡部寛一君） 日程第4の議事を継続いたします。

議案第10号及び同第11号の以上2件に関し質疑を行います。ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渡部寛一君） これにて質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渡部寛一君） これにて討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第10号及び同第11号の以上2件については、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渡部寛一君） ご異議なしと認めます。

よって、以上2件については原案のとおり決せられました。

次に、認定第1号及び同第2号の以上2件に関し質疑を行います。ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(渡部寛一君) これにて質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(渡部寛一君) これにて討論を終結いたします。

これより採決いたします。

認定第1号及び同第2号の以上2件については、認定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(渡部寛一君) ご異議なしと認めます。

よって、以上2件については認定することに決せられました。

以上で、提出されました案件は全部終了いたしました。



#### ◎管理者挨拶

○議長(渡部寛一君) ここで、管理者よりご挨拶をいただきます。

管理者。

(管理者 桜井勝延君 登壇)

○管理者(桜井勝延君) 平成29年第3回議会定例会の閉会に当たり、ご挨拶を申し上げます。

本定例会には、議員全員のご出席をいただき、ご提案いたしました全議案について、慎重なるご審議の上、ご議決を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、原子力災害によって南相馬市並びに飯舘村に設定されておりました避難指示区域も一部の地域を除き本年3月末までに段階的に解除され、相馬地方全域にわたる復興が一層加速している中、地域住民もさらなる相馬地方の振興発展に大きな期待を寄せております。本組合といたしましても、構成市町村との連携を図りながら、地域の安全・安心な生活環境を支え、相馬地方の復興に寄与してまいり所存でありますので、議員各位の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、議員各位におかれましては、時節柄くれぐれもご健康にご留意され、議員活動に精励されますようお願い申し上げ、閉会のご挨拶といたします。

ありがとうございました。



◎閉会の宣告

○議長（渡部寛一君） これをもって平成29年第3回相馬地方広域市町村圏組合議会定例会を  
閉会いたします。

（午後 4時34分）